

IPランドスケープ向け生成AIツール調査：ホワイトスペース分析にすぐ使える製品比較

エグゼクティブサマリ

本調査は、IPランドスケープ（特に特許ランドスケープ）で「ホワイトスペース（技術・用途の未充足領域）を素早く見つけ、根拠を伴って説明できる」生成AI（GenAI/LLM）搭載ツールを対象に、公式サイト・製品ドキュメント・主要特許DBの一次情報・業界資料・学術文献を優先して比較した（基準日：2026-04-05 JST）。¹

結論として、ホワイトスペース分析を「すぐ使える」観点では、(1) 自動クラスタリング／マップ化を製品機能として明示し、(2) 生成AIが“検索式→集合→可視化→解釈文”のどこに組み込まれているかが分解でき、(3) 入出力の取り扱い（学習利用の有無、保持期間、分離）を明示している、という3条件が実務的な分岐点になっていた。²

短期で「まず白地図を作って議論を始める」用途には、PatSnap（Hiro/AIエコシステム）、Questel Orbit Intelligence（Sophia）、LexisNexis PatentSight+（TechDiscovery+可視化+AIアシスタント）が最短導線になりやすい。これらは「少量の入力（短い説明/キーワード）から集合やランドスケープを立ち上げる」機能を明示している。³

一方で、検索・レビューの“信頼性（再現性／データ品質／監査耐性）”を最重要とする場合は、ClarivateのDerwent系（DWPIの人手要約・索引、AI SearchのDWPI学習）を核に据え、白地図は補助的に扱う設計が堅い。⁴

生成AIは有用だが、ハルシネーション（もっともらしい誤り）や根拠不透明性が構造的リスクであり、RAG（検索で根拠を与える）や出典リンク、反証可能な“説明可能性”を前提に運用設計する必要がある。⁵

背景と前提

特許ランドスケープは、特定技術領域の出願動向・主要プレイヤー・地理・技術クラスター等を俯瞰し、意思決定に資する“スナップショット”を与える分析枠組みとして、世界知的所有権機関⁶でもPLR（Patent Landscape Reports）として定義・体系化されている。⁷

日本でも特許庁⁸の調査研究報告書が、目的別の活用場面やプロセス、部門連携の要点を整理しており、実務普及段階に入っていることが確認できる。⁹

ホワイトスペース分析は、ランドスケープ上の“密度が低い領域＝未充足領域”を、技術・用途・課題（Problem）・解決手段（Solution）などの切り口で抽出し、R&Dテーマ創出や出願戦略、パートナー探索に接続する作業である（ただし「白地＝機会」と短絡せず、技術的行き止まりや参入障壁の可能性を評価する必要がある）。¹⁰

入力データの基盤として、無料の主要DB（例：WIPO PATENTSCOPE、EPO Espacenet、USPTO Patent Public Search）は、世界規模の文献数や日次更新、検索インターフェースを提供する。¹¹ただし、ホワイトスペース分析までを短時間で回すには、(a) ファミリー統合、(b) 出願人名寄せ、(c) 多言語

処理、(d) クラスタリング／可視化、(e) 生成AIによる解釈・レポート生成、(f) セキュリティ（入力の保持・学習利用制御）といった“付加価値レイヤ”が必要になり、ここを商用ツールが担う構図になっている。¹²

調査方法と評価フレームワーク

本調査では、候補を以下の条件で抽出した。

(1) IPランドスケープ／特許ランドスケープ（少なくともクラスタリング・マップ化）を機能として掲げること、(2) 生成AI（LLM/GenAI/AI assistantなど）の組み込みが明示されていること、(3) ホワイトスペース分析へ直結する導線（自動クラスタ/TechDiscovery型の即時集合生成／可視化）があること。¹³

評価軸はユーザー指定の比較観点をそのまま採用し、特に実装上の“使える/使えない”を分けるポイントとして、(A) ホワイトスペース分析の自動化粒度、(B) データソース範囲（特許+NPL+企業・ニュース等）、(C) 生成AIモデルの配置（独自LLMか外部LLMか、RAG有無）、(D) 情報統制（学習利用、保持、テナント分離）、(E) 再現性（クエリ添付、出典リンク、監査証跡）を重視した。¹⁴

価格は、公式に公開されている場合のみ明示し、非公開は「未指定/要問い合わせ」とした（第三者サイトの推定価格は参考情報扱いとし、判断根拠の中核には置かない）。¹⁵

ツール比較と評価

以下は「ホワイトスペース分析にすぐ使える」観点での比較である。不明は「未指定」と明記した。

総合比較表

ツール名	提供会社	主な機能（ホワイトスペース分析機能の詳細）	対応データソース（特許DB・NPL・企業データ等）	AI/生成モデルの種類	導入の容易性（SaaS/オンプレ・API・言語）	精度・信頼性（指標・事例）
PatSnap (Hiro / AI Search・AI Tagging・AI Summaries、Eureka/Open Platform)	PatSnap ¹⁶	3Dランドスケープ等の可視化でクラスターと白地を把握し、競合ポジションも重ねて戦略立案に使う設計（白地の発見を明示）。 ¹⁷ 生成AIとしてHiroを中心に、検索・要約・タグ付け（少数のタグ付けから拡張）を提供。 ¹⁸	特許・NPL・ニュース等の大規模データを掲げる（特許200M、NPL190M等）。 ¹⁹ API側は170+特許庁データをカバーと説明。 ²⁰	「独自の（ドメイン特化）LLM」+出典リンクによる“ハルシネーション抑制”を訴求。 ²¹ 一部プロダクトでRAGの利用も明示。 ²²	SaaS。Eureka AI InsideでAPI/ウィジェット/コネクタ、API keyを明示。 ²³ 日本語検索・日本語表示の提供を日本市場向けに公式発表。 ²⁴	「回答はソースにリンク」「特許・論文に学習したLLM」等、信頼性を出典付きで担保する設計を訴求。 ²¹ 白地抽出の定義・手順をブログで具体化。 ²⁵

ツール名	提供会社	主な機能（ホワイトスペース分析機能の詳細）	対応データソース（特許DB・NPL・企業データ等）	AI/生成モデルの種類	導入の容易性（SaaS/オンプレ・API・言語）	精度・信頼性（指標・事例）
Orbit Intelligence (Sophia)	Questel ³⁶	<p>「ホワイトスペース分析の自動化レベルを選択」「コンセプト自動抽出とクラスタリング」を明記し、ランドスケープマップを中核機能に置く。³⁷ Sophia (Query/Search等) で自然文→クエリ作成やセマンティック検索を提供。³⁸</p>	<p>「最大級の正確な特許DB+科学文献DB」へのアクセスを掲げ、特許カバレッジは99.7%等の数値も提示。³⁹（表示言語優先順位設定で日本語原文→英語→英訳などの運用を想定）。⁴⁰</p>	<p>AI構成をドキュメントで分解：検索系は「ローカルにインストールされた専用LLM（埋め込み生成）」、Sophia Queryは「OpenAIモデルをAzure上のQuestel専用サーバで推論、欧州でローカライズ、データ保持なし」等。⁴¹</p>	<p>SaaS (Orbit Expressなど軽量版も存在)。⁴² Gateway APIでQuestelサービスをソフトウェアから利用可能と説明（ただしOrbit Intelligence固有の分析APIは未指定）。⁴³ 日本語KBがありUI/表示言語変更の案内あり。⁴⁴</p>	<p>“第二の意見 (unbiased analysis)”で“検証”など、分析結果の検証プロセスを支援する設計思想を明示。⁴⁵ AI利用免責/保持なし等を“Usage disclaimer”として公開している点は監査耐性に寄与。⁴⁶</p>

ツール名	提供会社	主な機能（ホワイトスペース分析機能の詳細）	対応データソース（特許DB・NPL・企業データ等）	AI/生成モデルの種類	導入の容易性（SaaS/オンプレ・API・言語）	精度・信頼性（指標・事例）
PatentSight+（Protégé、TechDiscovery、AI搭載機能、Technology Clusters/分類器）	LexisNexis Intellectual Property Solutions ⁵⁴	TechDiscoveryが「少数のキーワード/短い説明から特許ランドスケープ概要を即時生成」と明記。 ⁵⁵ Technology Clustersで“類似特許の自動グルーピング（階層）”を提供。 ⁵⁶ Protégéは分析結果の解釈・洞察提示を支援し、回答に使用クエリを添付して再現可能にする方針を日本語リリースで明示。 ⁵⁷	主に特許データ中心（EPOデータソース、週次更新と説明）。 ⁵⁸ 追加でカスタム分類（Classification）を用いた“技術マッピング”を拡張する位置付け。 ⁵⁹	TechDiscoveryはGenAI+MLで検索拡張し、抽出AIで特許“指紋”を比較（200+データポイント）と説明。 ⁶⁰ AI機能（Insights/Analysis Builder）はMicrosoft ⁶¹ Azure上のプライベート OpenAI ⁶² サービスで処理し、他社学習に使わないと明記。 ⁶³	SaaS。日本語UI（日本語版リリース/UI言語選択）が明示され、日・中（簡体）・韓もサポート。 ⁶⁴ エクスポート（XLSX/CSV/画像/動画等）手順をサポートで公開。 ⁶⁵	“発明単位（ファミリー）で評価・集約”“法的状態や最終権利者確認”などデータ整備プロセスを説明。 ⁵⁸ 事例として本田がCI値をAI学習データに利用し、判断精度が改善した旨を講演レポートで掲載。 ⁶⁶

ツール名	提供会社	主な機能（ホワイトスペース分析機能の詳細）	対応データソース（特許DB・NPL・企業データ等）	AI/生成モデルの種類	導入の容易性（SaaS/オンプレ・API・言語）	精度・信頼性（指標・事例）
Derwent Patent Search / Derwent Innovation (AI Search、DWPI、ThemeScape 等)	Clarivate ⁷⁴	AI Search（言語トランスフォーマーモデル）で自由文入力から関連特許を返す意味検索を提供。 ⁷⁵ ThemeScapeはテキストクラスタリング/等高線マップの代表例として日本の公的媒体でも活用例が言及される（用途テキストのマイニングで山=件数密度）。 ⁷⁶	DWPI（人手要約・索引）＋グローバル特許全文（76法域等）＋訴訟/リーガル等の関連データを訴求。 ⁷⁷ Derwent Innovationは特許＋科学文献へのアクセスを提供する旨の資料も存在。 ⁷⁸	AI SearchはDWPIで学習した言語トランスフォーマーモデルと説明。 ⁷⁹ （生成AIチャットとしての位置付けは未指定だが、LLM系モデルを検索に適用）。 ⁸⁰	SaaS（無料トライアル提供）。 ⁸¹ データ連携はDerwent Patent Data APIs（XML、リモートAPIアクセス等）として別途提供。 ⁸² 日本語UI/サポート情報あり（FAQやDDA日本語UIなど）。 ⁸³	DWPIは「他プラットフォーム（DWPIなし）よりキーワード検索結果が79%改善」と定量主張し、編集体制（週8万件等）も明記。 ⁸⁴ “40の特許庁が利用するデータ”など信頼性訴求もある。 ⁸¹
PatSeer (AI Search、AI Summaries、PatAssist、VizMap等)	PatSeer Technologies ⁹¹	ProXで「VizMapによるネットワーク&Contour map生成」を明示し、ランドスケープ可視化を提供。 ⁹² AI assistant (PatAssist)がランドスケープ検索で“トレンドとギャップ”を扱う文脈を提示。 ⁹³	“Worldwide Patents / NPL / Litigations / Quality Scores”等をデータとして掲げる。 ⁹⁴ パートナーとしてIFI Claims、EPO等との連携・手動検証を説明。 ⁹²	AI Searchは特許向けに学習したLLM/変換器モデルを訴求。 ⁹⁵ GenAI追加規約で外部サービス (Azure OpenAI、AWS Bedrock Anthropic等) 利用可能性を明示し、出力権利や免責も規定。 ⁹⁶	Webベース (SaaS)。Enterprise用途にSSOやプライベートサブドメイン等の導入形態を記載。 ⁹² 日本語サイトあり（ただしUI完全日本語の範囲は未指定）。 ⁹⁷	“データ品質がAI性能を左右”の立場で、欠損防止の手動検証を述べる（公式FAQ内）。 ⁹² 生成AI出力は「正確性を保証しない、一次情報で検証を推奨」と明記。 ⁹⁶

ツール名	提供会社	主な機能（ホワイトスペース分析機能の詳細）	対応データソース（特許DB・NPL・企業データ等）	AI/生成モデルの種類	導入の容易性（SaaS/オンプレ・API・言語）	精度・信頼性（指標・事例）
IPRally (Graph AI+Generative AI、Ask AI、分類)	IPRally ¹⁰⁶	Graph AI+ Generative AIでポートフォリオ分析、Ask AI（マルチ特許）を掲げる。 ¹⁰⁷ 「独自分類（taxonomy）で複雑なランドスケープを構造化」し、分類でランドスケープを“自分の見方”に合わせる思想。 ¹⁰⁸	データは自社集約ではなく、IFI Claims等の外部アグリゲータから購入し、概ね1.25億件規模・40+法域等を説明（英訳含む）。 ¹⁰⁹ NPL統合は未指定。 ¹¹⁰	Graph AI（独自）+生成AI（例：Gemini）を使用する際の透明性（AIシンボル）を明示。 ¹¹¹	SaaS（利用規約でSaaSとして記載）。 ¹¹² セキュリティ/ガバナンス情報をTrust Centerで公開。 ¹¹³	ISO27001認証を公表。 ¹¹⁴ “Explainable AI”志向（ブラックボックス回避）を外部記事でも言及。 ¹¹⁵
IP LANDSCAPE 特許検索（ライトウェイト）	AI Samurai ¹²²	キーワード入力ごとに即時結果が出るインクリメンタルサーチ、出願人色分けの俯瞰図、類義語展開を明記。 ¹²³ ホワイトスペース専用機能（密度差からの自動抽出等）は未指定。 ¹²⁴	対象DB範囲（世界/国内、NPL有無）は公式ページ上で未指定。 ¹²⁵	生成AI/LLMの明示は限定的（類義語展開などはあるが、外部LLM/独自LLMの記載は未指定）。 ¹²⁴	Webアカウント登録で無料利用を明示。 ¹²³	精度評価指標は未指定（ただし類義語展開や俯瞰図で網羅性・発想支援を狙う説明）。 ¹²³

比較から見えた実務上の分岐点

ホワイトスペース分析を短時間で成立させる上で最も効くのは、「少入力から集合を作る」機能の有無である。TechDiscoveryが“短い説明からランドスケープを即時生成”と明示している点、Orbitが“概念抽出とクラスタリングで白地分析の自動化レベルを選択”と明示している点、PatSnapが“白地を含むクラスターを3D等で可視化”と説明している点は、初動を大きく短縮する。¹²⁸

次に効くのが「生成AIの根拠提示と再現性」である。PatSnapは回答をソースにリンクする姿勢を掲げ、PatentSight+ (Protégé) は回答に利用クエリを添付し再現可能にする方針を明示している。QuestelもAI利用の免責・保持なし等を Usage disclaimer で分解しており、監査・説明責任に寄与する設計情報が揃う。¹²⁹

逆に、白地候補の“誤検知”を増やす要因は、(a) 集合の漏れ（検索式・言語・名寄せ）、(b) クラスタリングの不安定性（入力フィールドの違いで地形が変わる）、(c) 生成AIのハルシネーション、の3つが支配的である。ThemeScapeのクラスタリングが特許内のどの情報を使うかで結果が変わりうることは学術研究でも論点化され、生成AIのハルシネーションは法務・高信頼領域で体系的に検証されている。 130

導入検討時のチェックリストと導入手順

導入検討チェックリスト

1. ホワイトスペースの定義を合意しているか（密度が低い＝機会、ではなく「市場/規制/実装可能性/参入障壁」を含む評価軸を置くか）。 34
2. “少入力→集合生成”の機能があるか（TechDiscovery型、概念抽出＋クラスタリング型、可視化テンプレート型）。 128
3. データソース要件（特許のみ/特許＋NPL/ニュース・企業情報）が、意思決定のタイプと整合しているか（例：大学発・標準・論文起点はNPL必須になりやすい）。 131
4. データ品質の説明（ファミリー統合、出願人名寄せ、法的状態、更新頻度）が明示されているか。 132
5. 生成AIの構成（独自LLMか外部LLMか、RAG有無、推論場所）が文書化されているか。 133
6. 入力データの扱い（学習利用の有無、保持期間、顧客間分離、削除条件、外部サービス送信の顧客承認）が明記され、契約条項と整合するか。 134
7. 出力の再現性（クエリ添付、出典リンク、監査ログ）を確保できるか。 135
8. PoCの成功指標（例：白地仮説の数、レビュー工数削減、意思決定に使われた回数、反証率）を定義し、ハルシネーション対策（一次情報検証、RAG/出典必須）を運用に織り込むか。 136
9. 連携要件（API、エクスポート、BI、SSO、権限設計、データ持ち込み）が満たせるか。 137

短い導入手順（概略）

flowchart TD

- A[目的定義：どの白地を探すか] --> B[種データ作成：キーワード/短い説明/既存集合]
- B --> C[集合生成：GenAI検索拡張・セマンティック検索・分類器]
- C --> D[クレンジング：ファミリー統合/名寄せ/法的状態]
- D --> E[クラスタリング&可視化：2D/3D/Contour/ネットワーク]
- E --> F[白地候補抽出：低密度領域/隣接領域/時系列変化]
- F --> G[検証：一次公報/NPL/要約根拠/反証検索]
- G --> H[意思決定：R&Dテーマ/出願方針/協業先/FTO計画]
- H --> I[レポート化：出典リンク/クエリ添付/監査ログ]

このフローで、B～Eの自動化が強いのがPatSnap・Orbit・PatentSight+（TechDiscovery）であり、DとGの“信頼性”を厚くする強みがDerwent（DWPI）側にある、という棲み分けが観察された。 138

参照アーキテクチャ

ホワイトスペース分析は、結局のところ「特許ファミリー（発明単位）を中心とした多対多データ」を、分類・クラスタ・指標へ写像して地形（landscape）を作る処理である。PatentSightが“発明単位（特許ファミリー）で集約して評価する”と明示している点は、このデータモデルの要点に一致する。 58

また、レポートの監査耐性（なぜその白地が出たか）を担保するには、生成AIの出力が、どの集合・どのクエリ・どの根拠文献に基づくかを追跡できる必要がある。Protégéが“回答に利用クエリを添付し再現可能”とする設計や、Questelの利用免責情報の公開は、その方向性に沿う。 139

erDiagram

```
PATENT_FAMILY ||--o{ PATENT_PUBLICATION : has
PATENT_FAMILY }o--o{ APPLICANT : owned_by
PATENT_FAMILY }o--o{ INVENTOR : invented_by
PATENT_PUBLICATION }o--o{ IPC_CPC : classified_as
PATENT_PUBLICATION }o--o{ CITATION : cites
CITATION }o--|| PATENT_PUBLICATION : target
PATENT_PUBLICATION }o--o{ NPL_DOCUMENT : cites_npl
PATENT_FAMILY }o--o{ TECH_CLUSTER : grouped_into
PATENT_FAMILY }o--o{ QUALITY_METRIC : scored_by
PATENT_FAMILY }o--o{ LEGAL_STATUS : status_over_time
APPLICANT }o--o{ ORG_NORMALIZATION : normalized_to
```

このERのうち、(1) 名寄せ (ORG_NORMALIZATION)、(2) 法的状態 (LEGAL_STATUS)、(3) 品質指標 (QUALITY_METRIC)、(4) クラスタ (TECH_CLUSTER) が“白地分析の品質”を決める主要レイヤであり、各ベンダーはここに独自の強みを置いている（例：DWPIの人手索引、Orbitの概念抽出クラスタ、PatentSightの指標と技術クラスター、PatSnapの広いデータ+AIエコシステム、PatSeerのContour map、IPRallyのtaxonomy分類）。¹⁴⁰

1 7 Publications: Patent Landscape Reports

https://www.wipo.int/publications/en/series/index.jsp?id=137&utm_source=chatgpt.com

2 13 37 45 47 50 51 53 Orbit Intelligence - 知的財産インテリジェンス

https://www.questel.com/ja/patent/ip-intelligence-software/orbit-intelligence/?utm_source=chatgpt.com

3 18 19 21 31 129 131 133 138 AI tools built for IP and R&D

https://www.patsnap.com/ai/?utm_source=chatgpt.com

4 8 62 84 87 88 90 122 140 Derwent World Patents Index (DWPI)

https://clarivate.com/intellectual-property/derwent/world-patents-index/?utm_source=chatgpt.com

5 136 Hallucination Mitigation for Retrieval-Augmented Large ...

https://www.mdpi.com/2227-7390/13/5/856?utm_source=chatgpt.com

6 36 123 124 125 IP LANDSCAPE 特許検索 | AI Samurai

<https://aisamurai.co.jp/iplandscape/>

9 知財情報等分析・活用を通じて実施するIPランドスケープの ...

https://www.jpo.go.jp/resources/report/sonota/document/zaisanken-seidomondai/2023_06_zentai.pdf?utm_source=chatgpt.com

10 34 Patent Landscape Analysis: Complete Guide for 2025

https://www.patsnap.com/resources/blog/articles/patent-landscape-analysis-guide-2025/?utm_source=chatgpt.com

11 74 PATENTSCOPE

https://www.wipo.int/en/web/patentscope?utm_source=chatgpt.com

12 58 132 PatentSightの仕組み

https://ps-support.lexisnexisip.com/hc/ja/articles/35762339905683-PatentSight%E3%81%AE%E4%BB%95%E7%B5%84%E3%81%BF?utm_source=chatgpt.com

14 41 46 AI tools in Orbit Intelligence: Usage disclaimer December 2025

https://intelligence.help.questel.com/en/support/solutions/articles/77000582693-ai-tools-in-orbit-intelligence-usage-disclaimer-december-2025?utm_source=chatgpt.com

15 23 26 27 33 61 137 PatSnap Pricing Plans - Standard & Premium IP and R&D ...

https://www.patsnap.com/pricing/?utm_source=chatgpt.com

16 32 PatSnap MCP Server - Eureka AI

https://open.patsnap.com/devportal/guides/mcp-overview?utm_source=chatgpt.com

17 35 Cut Patent Search Time from Weeks to Minutes with AI ...

https://www.patsnap.com/resources/blog/cut-patent-search-time-ai-analytics-2025/?utm_source=chatgpt.com

20 Eureka | AI Inside - PatSnap

https://open.patsnap.com/?utm_source=chatgpt.com

22 54 Hiro LS FAQs

https://help.patsnap.com/hc/en-us/articles/20004378317725-Hiro-LS-FAQs?utm_source=chatgpt.com

24 PatSnapは海外特許の日本語検索・日本語表示を本格的に ...

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000055070.html?utm_source=chatgpt.com

25 How Do I Track Technology Trends Using Patents?

https://www.patsnap.com/resources/blog/articles/how-to-track-technology-trends-using-patents/?utm_source=chatgpt.com

28 ISO 27001 | SOC 2 Type 1 Security & Compliance

https://www.patsnap.com/trust-center/?utm_source=chatgpt.com

29 FAQ

https://help.patsnap.com/hc/en-us/articles/22499425426717-FAQ?utm_source=chatgpt.com

30 Research and analytics services

https://www.patsnap.com/solutions/professional-services/research-and-analytics-services/?utm_source=chatgpt.com

38 44 Orbit Intelligenceを始めましょう - Questel

https://intelligence.help.questel.com/ja-JP/support/solutions/77000204066?utm_source=chatgpt.com

39 106 Orbit Intelligence - Patent Analytics & Search Software - Questel

<https://www.questel.com/patent/ip-intelligence-software/orbit-intelligence/>

40 特許の表示言語を変更する - Orbit Intelligence - Questel

<https://intelligence.help.questel.com/ja-JP/support/solutions/articles/77000436703->

[%E7%89%B9%E8%A8%B1%E3%81%AE%E8%A1%A8%E7%A4%BA%E8%A8%80%E8%AA%9E%E3%82%92%E5%A4%89%E6%9B%B4%E3%81%99?utm_source=chatgpt.com](https://intelligence.help.questel.com/ja-JP/support/solutions/articles/77000436703-%E7%89%B9%E8%A8%B1%E3%81%AE%E8%A1%A8%E7%A4%BA%E8%A8%80%E8%AA%9E%E3%82%92%E5%A4%89%E6%9B%B4%E3%81%99?utm_source=chatgpt.com)

42 Orbit Expressエクスポートについてのお知らせ

https://www.questel.com/communication/orbit-express-exports-ja.html?utm_source=chatgpt.com

43 Gateway API

https://www.questel.com/patent/questel-gateway-api/?utm_source=chatgpt.com

48 Standards & Certifications

https://www.questel.com/about-questel/certifications/?utm_source=chatgpt.com

49 Questel Deploys AI You Can Trust

https://www.questel.com/questel-trusted-ai/?utm_source=chatgpt.com

52 127 Guidelines for Preparing Patent Landscape Reports

https://www.wipo.int/edocs/pubdocs/en/wipo_pub_946.pdf?utm_source=chatgpt.com

55 TechDiscovery | LexisNexis Intellectual Property Solutions

<https://www.lexisnexisip.com/solutions/ip-analytics-and-intelligence/patentsight/techdiscovery/>

56 73 Stop Overlooking Patent White Spaces: 7 Search Methods

https://www.patsnap.com/resources/blog/articles/stop-overlooking-patent-white-spaces-methods/?utm_source=chatgpt.com

57 70 135 139 レクシスネクシス、特許情報分析ソリューションPatentSight+に ...

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000012.000124984.html?utm_source=chatgpt.com

59 PatentSight+のAI分類

https://ps-support.lexisnexisip.com/hc/ja/articles/30684344515091-PatentSight-%E3%81%AEAI%E5%88%86%E9%A1%9E?utm_source=chatgpt.com

60 Launching AI-Powered LexisNexis® TechDiscovery

https://www.lexisnexisip.com/resources/introducing-lexisnexis-techdiscovery/?utm_source=chatgpt.com

63 72 134 PatentSight+ AI搭載機能について

https://ps-support.lexisnexisip.com/hc/ja/articles/41617909067539-PatentSight-AI%E6%90%AD%E8%BC%89%E6%A9%9F%E8%83%BD%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6?utm_source=chatgpt.com

64 LexisNexis PatentSight 日本語版リリース

https://www.lexisnexisip.jp/solutions/ip-analytics-and-intelligence/patentsight/patentsight-jp-ui/?utm_source=chatgpt.com

65 エクスポートのオプション

https://ps-support.lexisnexisip.com/hc/ja/articles/30725251857043-%E3%82%A8%E3%82%AF%E3%82%B9%E3%83%9D%E3%83%BC%E3%83%88%E3%81%AE%E3%82%AA%E3%83%97%E3%82%B7%E3%83%A7?utm_source=chatgpt.com

66 PatentSight JP Summit 2020 講演Report Honda

https://go.lexisnexisip.com/ja/summit-2020-report-honda?utm_source=chatgpt.com

67 71 PatentSight+

https://www.lexisnexisip.com/solutions/ip-analytics-and-intelligence/patentsight/?utm_source=chatgpt.com

68 69 TechDiscovery - LexisNexis Intellectual Property Solutions

https://www.lexisnexisip.jp/solutions/ip-analytics-and-intelligence/patentsight/techdiscovery/?utm_source=chatgpt.com

75 89 Clarivate Launches AI-Powered Patent Search Solution in ...

https://clarivate.com/news/clarivate-launches-ai-powered-patent-search-solution-in-derwent/?utm_source=chatgpt.com

76 Vol.44 広報誌「とつきよ」2019年12月9日発行号

https://www.jpo.go.jp/news/koho/kohoshi/vol44/04_page2.html?utm_source=chatgpt.com

77 81 85 Derwent Patent Search (formerly Derwent Innovation)

https://clarivate.com/intellectual-property/derwent/patent-search/?utm_source=chatgpt.com

78 Derwent Innovation

https://congresso.abpi.org.br/wp-content/uploads/2020/10/5-Derwent-Innovation-Presentation.pdf?utm_source=chatgpt.com

79 80 クラリベイト、Derwentで使用可能なAIを活用した特許検索 ...

https://clarivate.com/ja/news/clarivate-launches-ai-powered-patent-search-solution-in-derwent/?utm_source=chatgpt.com

82 Derwent Patent Data APIs

https://clarivate.com/intellectual-property/derwent/patent-data-apis/?utm_source=chatgpt.com

83 Derwent Patent Search FAQ

https://clarivate.com/intellectual-property/ja/training-support/derwent/derwent-innovation-faq/?utm_source=chatgpt.com

86 Clarivate's AI-Powered IP Office Solutions

https://confluence.wipo.int/confluence/download/attachments/1640665080/Topic%2013%20-%20Commercial%20IP%20Database%20Platforms%20Features%2C%20Services%2C%20and%20Business%20Applications%20-%20Clarivate.pdf?api=v2&modificationDate=1746609546114&version=1&utm_source=chatgpt.com

91 113 118 Trust Center - IPRally

https://trust.iprally.com/?utm_source=chatgpt.com

92 101 105 Patent Search & Analysis Software | PatSeer Solutions

<https://patseer.com/pricing-patent-analysis-software/>

93 Fast-Tracking Your Patent Project Goals with PatSeer's AI ...

https://patseer.com/fast-tracking-patent-goals-with-patseer-ai-assistant/?utm_source=chatgpt.com

94 100 102 AI Patent Search & Analysis | Intellectual Property Search Tool

https://patseer.com/?utm_source=chatgpt.com

95 PatSeer's Transformative AI Search – All you need to know

https://patseer.com/an-introduction-to-patseers-ai-classifier-2/?utm_source=chatgpt.com

96 103 Generative AI Additional Terms

https://patseer.com/generative-ai-additional-terms/?utm_source=chatgpt.com

97 先進的なAIと専門家検索プラットフォーム | PatSeer - PatSeer

https://patseer.com/jp/?utm_source=chatgpt.com

98 104 Patent Search & Analysis Software

https://patseer.com/pricing-patent-analysis-software/?utm_source=chatgpt.com

99 PatSeer Software Pricing, Alternatives & More 2026

https://www.capterra.com/p/190006/PatSeer/?utm_source=chatgpt.com

107 Product Features

https://www.iprally.com/product/features?utm_source=chatgpt.com

108 121 AI Patent Classification

https://www.iprally.com/use-cases/ai-patent-classification?utm_source=chatgpt.com

109 Q&A from the custom patent classifier webinar

https://www.iprally.com/news/q-a-from-the-custom-patent-classifier-webinar?utm_source=chatgpt.com

110 111 IPRally | AI Patent Search, Review & Classification

https://www.iprally.com/?utm_source=chatgpt.com

112 Legal Documents

https://www.iprally.com/support-and-legal/legal?utm_source=chatgpt.com

114 IPRally achieves ISO 27001 certification

https://www.iprally.com/news/iprally-achieves-iso-27001-certification?utm_source=chatgpt.com

115 IPRally raises €10 million to accelerate patent intelligence AI

https://www.legaltechbridge.com/en/iprally-raises-10-million-to-accelerate-patent-intelligence-ai?utm_source=chatgpt.com

116 AI-powered patent automation, priced for growth

https://www.iprally.com/product/pricing?utm_source=chatgpt.com

117 120 Security and Privacy of IPRally

https://help.iprally.com/en/articles/12991942-security-and-privacy-of-iprally?utm_source=chatgpt.com

119 How Global Prior Art use IPRally to classify vast and ...

https://www.iprally.com/case-studies/how-global-prior-art-use-iprally-to-classify-vast-and-complex-patent-landscapes?utm_source=chatgpt.com

126 株式会社AI Samuraiの特許検索システム「IP LANDSCAPE ...

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000242.000021559.html?utm_source=chatgpt.com

128 TechDiscovery | LexisNexis Intellectual Property Solutions

https://www.lexisnexisip.com/solutions/ip-analytics-and-intelligence/patentsight/techdiscovery/?utm_source=chatgpt.com

130 Impacts of patent information on clustering in Derwent ...

https://www.sciencedirect.com/science/article/abs/pii/S0172219020300934?utm_source=chatgpt.com

ツール名	提供会社	主な機能 (ホワイトスペース分析機能の詳細)	対応データソース (特許DB・NPL・企業データ等)	AI/生成モデルの種類	導入の容易性 (SaaS/オンプレ・API・言語)	精度・信頼性 (指標・事例)	価格帯 (公開情報)	セキュリティ・コンプライアンス (保持・IP保護)	ユースケース/事例	長所	短所	推奨度と推奨シナリオ
PatSnap (Hiro / AI Search・AI Tagging・AI Summaries, Eureka/Open Platform)	PatSnap	3Dランドスケープ等の可視化でクラスターと白地を把握し、競合ポジションも重ねて戦略立案に使う設計 (白地の発見を明示)。12 生成AIとしてHiroを中心に、検索・要約・タグ付け (少数のタグ付けから拡張) を提供。3	特許・NPL・ニュース等の大規模データを掲げる (特許200M、NPL190M等)。3 API側は170+特許件データをカバーと説明。13	「独自の (ドメイン特化) LLM」 + 出力による「ハルシネーション抑制」を訴求。14 一部プロダクトでRAGの利用も明示。15	SaaS, Eureka AI InsideでAPI/ウィジェット/コネクタ、API keyを明示。11 日本語検索・日本語表示の提供を日本市場向けに公式発表。16	「回答はソースにリンク」特許・論文に学習したLLM」等。信頼性を典拠付きで担保する設計を訴求。14 白地抽出の意義・手順をブログで具体化。17	ドラフティング系で月額USD 400などの価格を公開 (プランにより異なる)。18 Eureka AI Insideは「Custom/従量」など要問い合わせ。11	Trust CenterでISO27001:2022、SOC2 Type1、暗号化 (TLS/AES) を掲げる。19 入力 (プランにより異なる) やアップロード文書を学習に使わない旨、FAQ/規約で明示 (一般的なモデルへの学習は原則しない等)。20	(引用例) サントリーの知財責任者コメントとして「白地を見つけるのに役立つ」との言及。21	データソースが広く (特許+NPL+ニュース等)、専用に標準価格が把握しづらい (未指定領域あり)。18 “白地=機会”の妥当性評価 (市場・規制・実装可能性) は別データと判断が必要。7	推奨：高。短期で「技術テーマ-関連集合-可視化-白地候補-根拠付き説明」を回したR&D/知財育成チーム。12	
Orbit Intelligence (Sophia)	Questel	「ホワイトスペース分析の自動化レベルを選択」「コンセプト自動抽出とクラスタリング」を明記し、ランドスケープマップを中級機能に置く。2 Sophia (Query/Search等) で自然文クエリ作成やセマンティック検索を提供。23	「最大級の正確な特許DB+科学文献DB」へのアクセスを掲げ、特許パレレッジは99.7%等の数値も提示。24 (表示言語優先順位設定で日本語原文→英語→英訳などの運用を想定)。25	AI構成をドキュメントで分解・検索系は「ローカルにインストールされた専用LLM (埋め込み生成)」、Sophia Queryは「OpenAIモデルをAzure上のQuestel専用サーバで推論、欧州でローカライズ、データ保持なし」等。10	SaaS (Orbit Expressなど競合版も存在)。26 Gateway APIでQuestelサービスをサポートウェアから利用可能と説明 (ただL'Orbit Intelligence固有の分析APIは未指定)。27 日本語KBがありUI/表示言語変更の案内あり。23	“第二の意見 (unbiased analysis) で検証”など、分析結果の検証プロセスを支援する設計思想を明示。2 AI利用/無料/保持なし等を「Usage disclaimer」として公開している点は監査耐性に寄与。10	価格は原則「要問い合わせ」 (公開での定価は未指定)。2	ISO27001など認証情報を公開。28 「入力/出力は利用者が所有、保持期間を制御、削除後は一定期間内に消去」等の“Trusted AI”原則を明示。29	典型：大規模な特許集合を短時間でクラスタリングし、白地を「概念空間」として抽出→再査→出願/協業に接続。2	ホワイトスペース自動化を機能として明示し、ランドスケープ作成の型がある。2 GenAIのデータ保持/推論基盤を文書化している。10	価格非公開、分析設計 (クエリ/集合品質) によって結果がぶれやすい点は残る。30	推奨：高。エンタープライズで「白地抽出の自動化+欧州圏データガバナンス (推論場所/保持なし) を重視」する組織。2
PatentSight+ (Protégé, TechDiscovery, AI搭載機能、Technology Clusters/分類器)	LexisNexis Intellectual Property Solutions	TechDiscoveryが「少数のキーワード/短い説明から特許ランドスケープ概要を即時生成」と明記。31 Technology Clustersで“類似特許の自動グルーピング (階層)”を提供。32 Protégéは分析結果の解釈・洞察提示を支援し、回答に使用クエリを添付して再現可能にする方針を日本語リリースで明示。33	主に特許データ中心 (EPOデータソース、週次更新と説明)。9 追加でカスタム分類 (Classification) を用いた“技術マッピング”を拡張する位置付け。34	TechDiscoveryはGenAI+MLで検索拡張し、抽出AIで特許“指紋”を比較 (200+データポイント) と説明。35 AI機能 (Insights/Analysis Builder) はMicrosoft Azure上のプライベートOpenAIサービスで処理し、他社学習に使わないと明記。36	SaaS, 日本語UI (日本語版リリース/UI言語選択) が明示され、日・中 (簡体)・韓もサポート。37 エクスポート (XLSX/CSV/画像/動画等) 手順をサポートで公開。38	“発明単位 (ファミリー) で評価・集約”法的状態や最終権利確認”などデータ整備プロセスを説明。9 事例として本田がCI値をAI学習データに利用し、判断精度が改善した旨を講演レポートで掲載。39	価格は未指定 (要問い合わせ)。40	AI処理の分離 (専用Azure上のOpenAI、学習利用なし、他顧客と共有なし) を明示。36 ただしAI機能は英語出力が最速と明記 (言語制約)。36	典型：TechDiscoveryで“叩き台ランドスケープ”を1分で作り、クラスタ・指標で白地候補を絞り、Protégéで説明文と再現可能クエリを生成して社内合意形成。41	NPL統合やニュース統合は少なくとも主要訴求ではない (未指定)。40 AI機能は英語が最速で、日本語中心運用では補助線が必要。36	推奨：高。特許ポートフォリオ指標・技術クラスターを軸に「白地=投資/出願の空白」を定量的に語りやすいが公開価格が少ない。4	推奨：高。特許ポートフォリオ指標・技術クラスターを軸に「白地=投資/出願の空白」を定量的に語りやすいが公開価格が少ない。4
Derwent Patent Search / Derwent Innovation (AI Search, DWPI, ThemeScape等)	Clarivate	AI Search (言語トランスフォーマーモデル) で自由文入力から関連特許を返す意味検索を提供。42 ThemeScapeはテキストクラスタリング/等高線マップの代表例として日本の公的媒体でも活用例が言及される (用途テキストのマッピングで山=件数密度)。43	DWPI (人手要約・索引) + グローバル特許全文 (76法連特許を返す意味検索を提供) + 新訟/リーガル等の相関データを訴求。44 Derwent Innovationは特許+科学文献へのアクセスを提供する旨の資料も存在。45	AI SearchはDWPIで学習した言語トランスフォーマーモデルと説明。46 (生成AIチャットとしての位置付けは未指定だが、LLM系モデルを検索に適用)。46	SaaS (無料トライアル提供)。44 データ連携はDerwent Patent Data APIs (XML、リポートAPIアクセス等) として別途提供。47 日本語UI/サポート情報あり (FAQ/DDA日本語UIなど)。48	DWPIは「他プラットフォーム (DWPIなし) よりキーワード検索結果が79%改善」と定量主張し、編集体制 (週8万件等) も明記。4 “40の特許件が利用するデータ”など信頼性訴求もある。44	価格は未指定 (要問い合わせ)。44	Derwent InnovationがSOC2準拠とする資料 (WIPO会議資料) がある。49	典型：高品質な人手要約+索引で集合品質を上げ、ThemeScape等のクラスタリングで“密集/空白”を俯瞰し、FTO/有効性判断を補強。4	データ品質 (人手要約・索引) と検索の信頼性が強みであり、白地探索の体感が整いやすい。50 セキュリティ (SOC2 Type2、学習利用なし) を前面で説明。58	生成AIで白地を自動提案”のような対話型ワークフローは、少なくとも公開情報では限定的 (未指定)。42 コストは一般にプレミアム帯になりやすいが公開価格が少ない。4	推奨：中～高。「データ品質・監査耐性 (DWPI) を最優先にしつつ、白地はクラスタ/マップで慎重に抽出」する用途 (化学・医薬など高精度要求領域)。4
PatSeer (AI Search, AI Summaries, PatAssist, VizMap等)	PatSeer Technologies	ProXで「VizMapによるネットワーク&Contour map生成」を明示し、ランドスケープ可視化を提供。50 AI assistant (PatAssist) がランドスケープ検索で“トレンドとギャップ”を扱う文脈を提示。51	“Worldwide Patents / NPL / Litigations / Quality Scores”等をデータとして掲げる。52 パートナーとしてIFI Claims、EPO等との連携・手動検証を説明。50	AI Searchは特許向けに学習したLLM/変換器モデルを訴求。53 GenAI追加規約で外部サービス (Azure OpenAI, AWS Bedrock Anthropic等) 利用可能性を明示し、出力権利や免責も規定。54	Webベース (SaaS)。Enterprise用途にSSOやプライベートサブドメイン等の導入形態を記載。50 日本語サイトあり (ただしUI完全日本語の範囲は未指定)。55	“データ品質がAI性能を左右”の立場で、欠損防止の手動検証を述べる (公式FAQ内)。50 生成AI出力は「正確性を保証しない、一次情報で検証を推奨」と明記。54	公式は「Contact us for pricing」。56 参考：第三者サイトでは「Contact vendor」等。57	SOC2 Type2, No AI Training, 暗号化 (AES/TLS) を公式に掲げる。58 外部LLMへユーザーコンテンツを送る場合は顧客承認 (差分/新規要素) を要約→レビュー工数を圧縮。59	典型：可視化 (Contour map) で“空白セル”を見つけ、PatAssistで集合内の論点 (差分/新規要素) を要約→レビュー工数を圧縮。59	可視化 (Contour map) を明示し、白地探索の体感が整いやすい。50 セキュリティ (SOC2 Type2、学習利用なし) を前面で説明。58	生成AIの免責 (正確性保証なし) を明示しており、運用側で検証設計が必須。54 価格は公式に数値公開が少ない。56	推奨：中～高。「可視化 (Contour map) + プレイヤー支援AI」で白地候補を高速に拾い、一次文献へ降りる運用に向く。59
IPRally (Graph AI + Generative AI, Ask AI, 分類)	IPRally	Graph AI + Generative AIでポートフォリオ分析、Ask AI (マルチ特許) を掲げる。60 “独自分類 (taxonomy) で複雑なランドスケープを構造化”し、分類でランドスケープを“自分の見方”に合わせる思想。61	データは自社集約ではなく、IFI Claims等の外部アグリゲーターから購入し、概ね1.25億件規模・40+法域等を説明 (英訳含む)。62 NPL統合は未指定。63	Graph AI (独自) + 生成AI (例：Gemini) を使用する際の透明性 (AIシボル) を明示。64	SaaS (利用規約でSaaSとして記載)。65 セキュリティ/ガバナンス情報をTrust Centerで公開。66	ISO27001認証を公表。67 “Explainable AI”志向 (ブラックボックス回避) を外部記事でも言及。68	価格は具体数値の公開が限定的 (要問い合わせ)。69	ISO27001、GDPR準拠、顧客別暗号化 (AES/TLS) を自社ポリシー等と明記。70 SOC2 TypeII監査中とTrust Centerで説明。66	事例：分類器で巨大で複雑なランドスケープを分類し、人の監督を組み込むケーススタディを公開。71	“分類→構造化→白地議論”に強く、独自taxonomyで事業の見方に寄せられる。61 セキュリティ (ISO/GDPR) を体系的に文書化。70	“即席の白地マップを自動生成して提案”のような機能が、公開情報ではセキュリティ (ISO/GDPR) を体系的に文書化。70	推奨：中。既存の分類資産 (過去レビューやtaxonomy) があり、「社内定義でランドスケープを再構成して白地を語る」組織に適合。61
IP LANDSCAPE 特許検索 (ライトウェイト)	AI Samurai	キーワード入力ごとに即時結果が出るインクリメンタルサーチ、出願人色分けの俯瞰図、類義語展開を明記。72 ホワイトスペース専用機能 (密度差からの自動抽出等) は未指定。73	対象DB範囲 (世界/国内、NPL有無) は公式ページ上で未指定。73	生成AI/LLMの明示は限定的 (類義語展開などはあるが、外部LLM/独自LLMの記載は未指定)。73	Webアカウント登録で無料利用を明示。72	精度評価指標は未指定 (ただし類義語展開や俯瞰図で網羅性・発想支援を狙う説明)。72	無料 (alpha版、基本無料) を明示。72	通信暗号化 (HTTPS/TLS1.2)、FW/漏洩IDS/WAF、重要データの外部アクセス制限等を記載。73 認証 (ISO/SOC等) は未指定。73	典型：技術キーワードから“まず俯瞰図を作り、出願傾向/トレンドを初期把握する”。74	無料で導入障壁が非常に低く、日本語での初動に向く。72 セキュリティ対策の記述が具体。73	データソース範囲や生成AIモデルの仕様が公開情報からは確定しづらい (未指定が多い)。73	推奨：低～中。予算ゼロ/初学者の「ファクト探索の入口」としては有用。エンタープライズの白地意思決定は上位ツールや一次DBで検証が必要。30